

令和5年度

(仮称) かかみがはら支援学校  
保護者説明会



# 本日の日程

はじめに



- 1 どんな学校になるの？
- 2 どんな勉強をするの？
- 3 どうやって通うの？
- 4 今後のスケジュール・手続きについて
- 5 ご質問にお答えして
- 6 質問コーナー
- 7 あいさつ・諸連絡
- 8 アンケートの記入



1 どんな学校になるの？

# (仮称)かかみがはら支援学校の概要

開校年度	令和7年度		
建設場所	鶴沼羽場町2丁目地内(鶴沼市民サービスセンター北)		
対象とする障がい種別	知的障がい、肢体不自由、病弱		
設置学部(学級種)	小学部・中学部・高等部(通常学級、重複学級)		
学級数	小学部	通常13学級、重複5学級 (6学年児童数計93名まで)	【合計】 通常33学級、重複13学級 (最大在籍者数)263名  ※定員は、1学級あたり通常学級：小・中学部 6人、高等部8人、重複学級：3人で計算
	中学部	通常7学級、重複3学級 (3学年生徒数計51名まで)	
	高等部	通常13学級、重複5学級 (3学年生徒数計119名まで)	

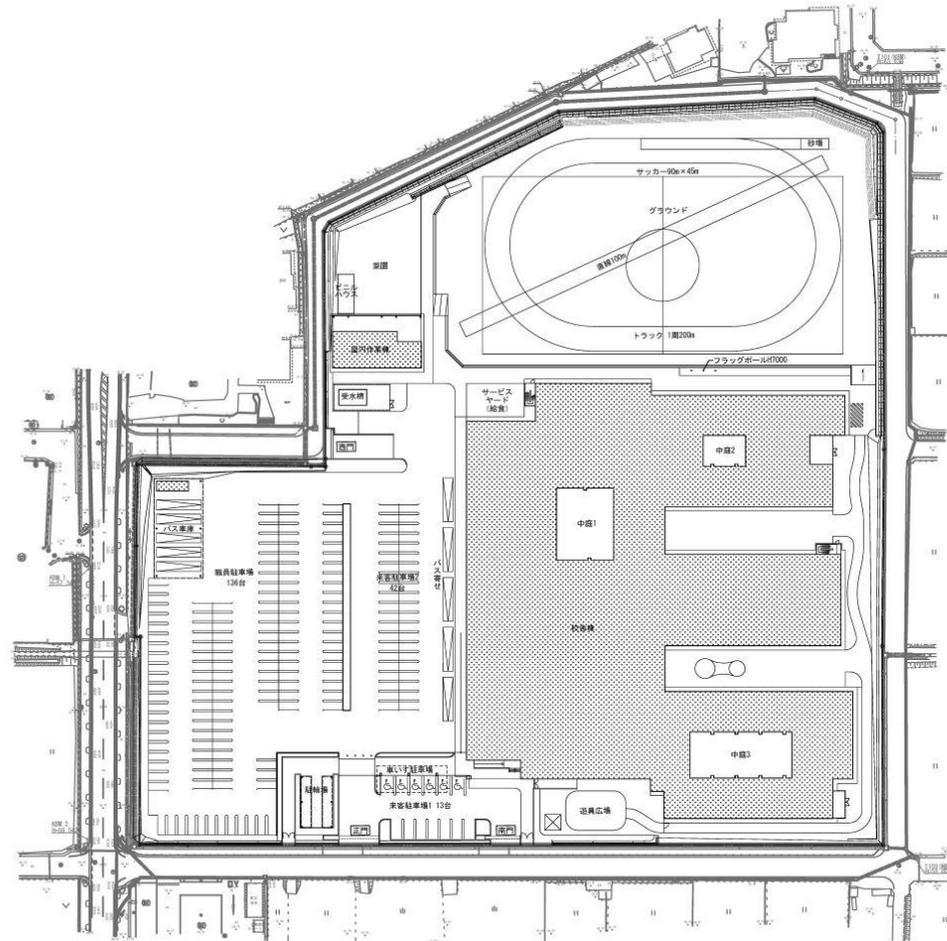
# 整備スケジュール

項目	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
基本構想及び 基本計画						
造成・外構・ グラウンド設計						
造成・外構・ グラウンド工事			造成工事 	グラウンド・外構工事 		
基本設計		プロポーザル 				
実施設計			計画通知 			
建設工事					準備 	開校

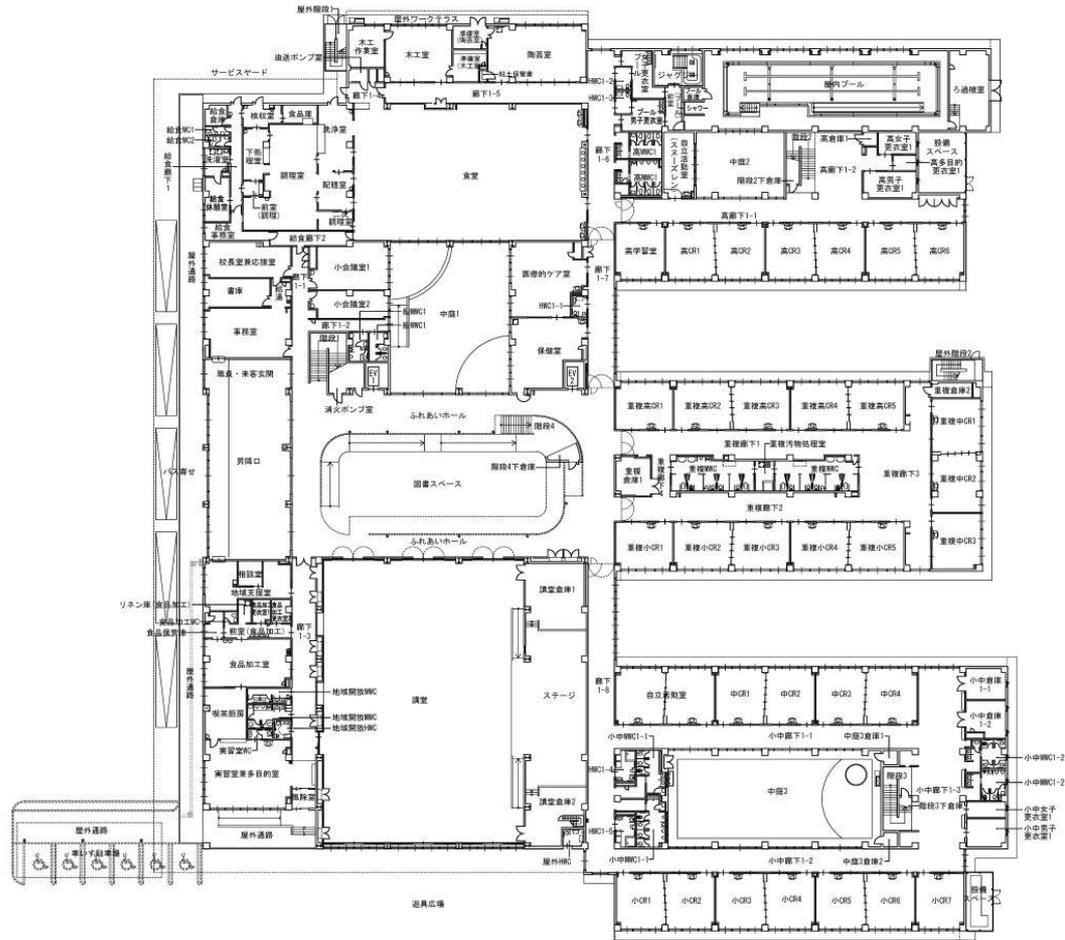
# 現在の工事現場の様子：敷地の南東側から撮影



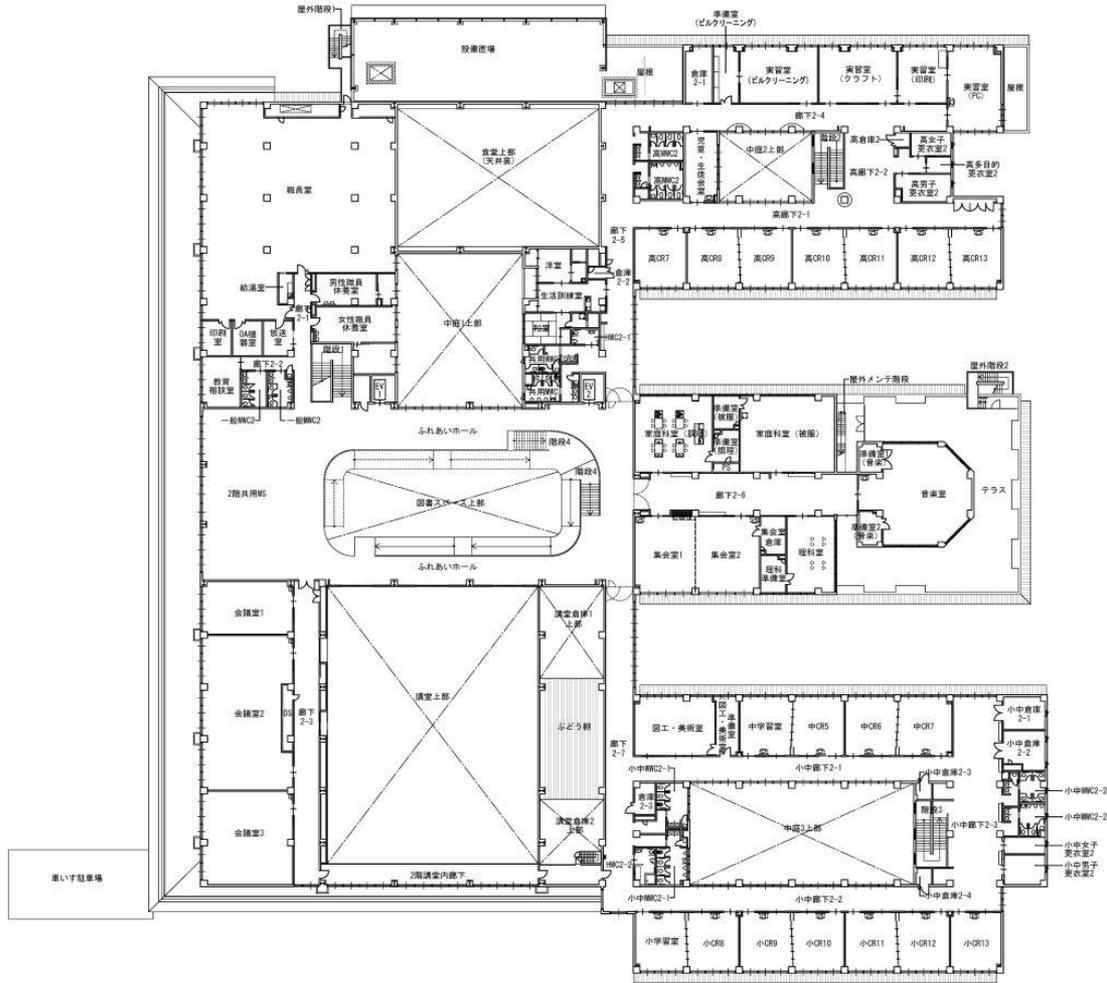
# 配置図



# I 階平面図



# 2階平面図



# 南西側から見た鳥瞰図



# 南西側イメージ図



# 北東側イメージ図



# 地域開放エリア



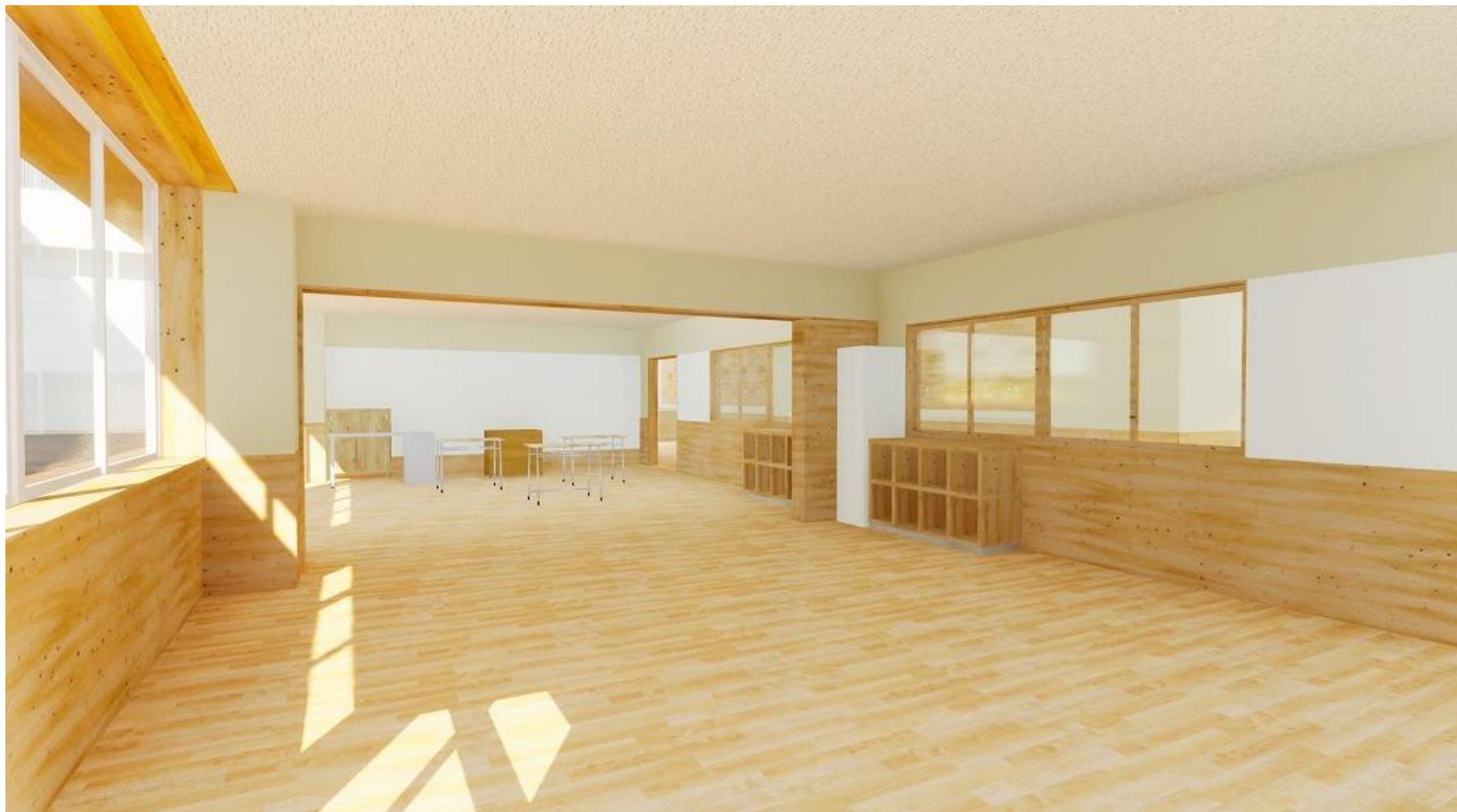
# I 階昇降口



# 1階ふれあいホール（図書コーナー）



# 教室



# 1階喫茶室（実習室）



# 1階体育館（講堂）



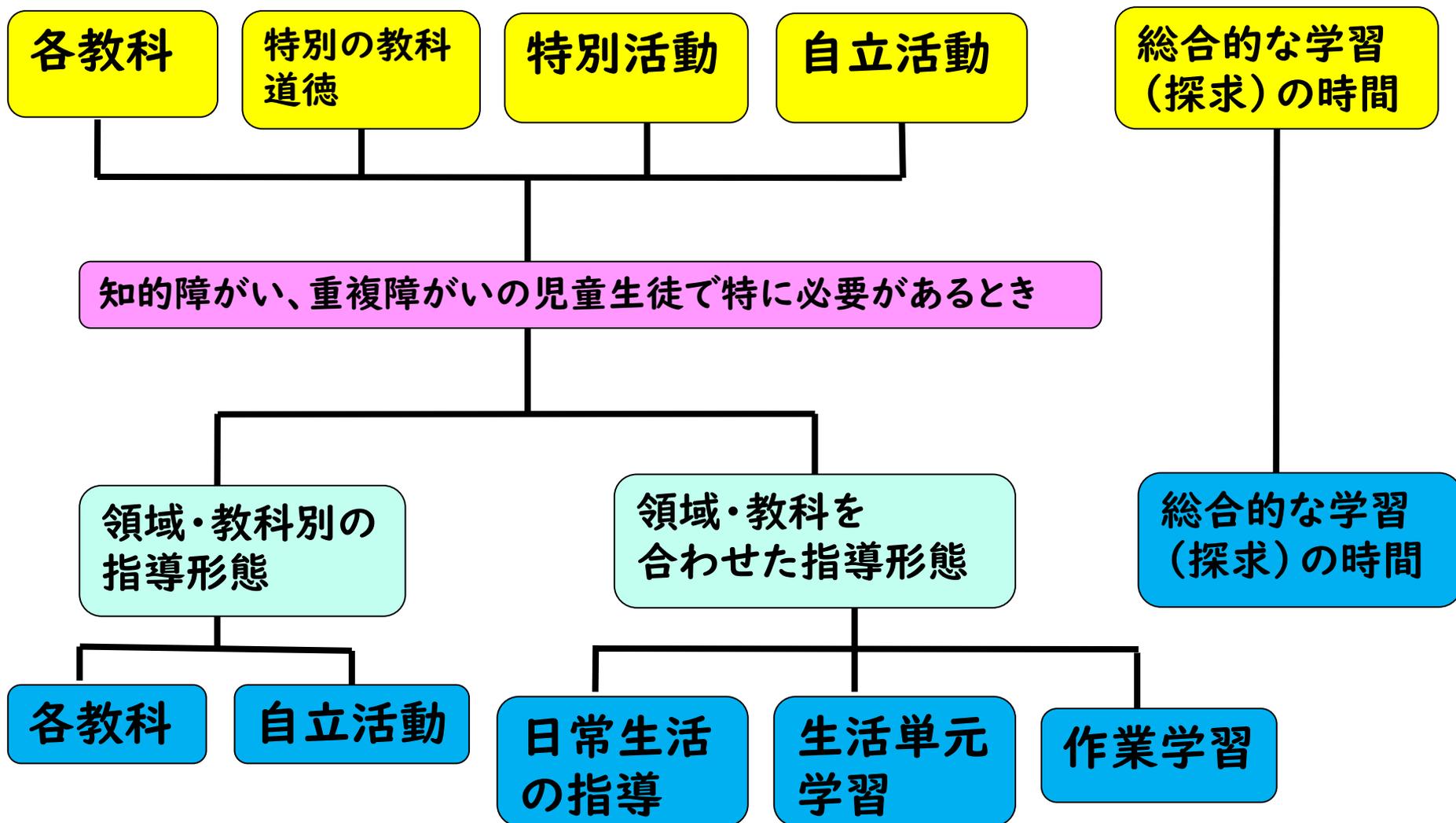
## 2 どんな勉強をするの？



# 児童生徒に合わせた学習の内容を用意

- ① 準ずる教育課程 → 学年に応じた教科学習
- ② 知的代替の教育課程  
→ 知的障がいのある児童生徒のための学習
- ③ 自立活動を主とする教育課程  
→ 重複障がいのある児童生徒のための学習
- ④ 訪問教育の教育課程  
→ 訪問教育を受ける児童生徒のための学習

# 特別支援学校の教育課程



# 卒業後の社会参加・自立に向けた 小学部・中学部・高等部の一貫した学習内容

## 【例：知的障がいのある児童生徒の学習内容】

### ○小学部段階

日常生活の指導・生活単元学習

### ○中学部段階

日常生活の指導・生活単元学習・作業学習

### ○高等部段階

生活単元学習・作業学習（現場実習等）

# 卒業後の社会参加・自立に向けた 小学部・中学部・高等部の一貫した学習内容

## 【例：知的障がいのある生徒の学習内容】

### ○高等部作業学習（予定）

\*園芸    \*木工    \*窯業    \*縫製

\*オフィス・サービス（印刷）

（印刷、ビルメンテナンス、染め物等）

\*食品加工・喫茶

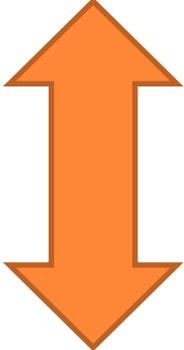
\*クラフト

# きめ細やかな支援体制と、 安心・安全な学習環境

- ① 少人数で障がい種別の学級編成
- ② 医療的ケア体制の整備 → 看護師の配置
- ③ 自校給食 → 配慮食にも対応
- ④ 交流及び共同学習の推進  
→ 小・中・高等学校等との交流
- ⑤ 地域支援室の設置  
→ 保護者・卒業生の相談支援の充実
- ⑥ 図書コーナーの設置 → LLブック等整備

# 特別支援学級とどこが違うの？

## ○ 1学級あたりの児童生徒数

特別支援学級	8人	軽度
特別支援学校		
小・中学部	6人	
高等部	8人	
重複学級	3人	

# 特別支援学級とどこが違うの？

## ○ 対象となる障がいの程度

### 小・中学生

→ 市教育委員会の特別支援学校判定を受けられた方（C判定）

### 高校生

→ 特別支援学校との教育相談で  
特別支援学校の対象と認められた方



3 どうやって通うの？

# 児童生徒の通学方法

## ○通学方法

- 1 自力通学（徒歩、自転車、公共交通機関）
- 2 保護者の送迎
- 3 スクールバス
- 4 放課後等デイサービスの利用（下校時のみ）

## ○スクールバスの概要

- 1 大型バス5台で市内5コースを運行予定  
（鵜沼、那加、蘇原、尾崎、稲羽・川島）
  - 2 乗車から1時間以内で学校に到着
- \* 医療的ケアのある児童生徒は保護者の送迎をお願いします。
  - \* 高等部生徒も必要があれば利用できる体制を整えます。  
一方で、卒業後の社会自立のために、出来る限り公共交通機関等を利用して通学できるような学習も進めます。

# 新特支スクールバス経路 6次案



## 4 今後のスケジュール・手続きについて



# Ⅰ 開校までのスケジュール（予定）

## 令和5年

11月～12月 保護者説明会  
アンケートの実施

## 令和6年

4月～ 8月 保護者説明会  
個別教育相談（他校在籍者全員）

8月中旬まで 新転入の意向確認

11月上旬まで 新転入の意向確認（最終）

# Ⅰ 開校までのスケジュール（予定）

令和7年

- 1月～ 竣工式・内覧会
- 2月 高等部入学者選考検査（新1年生）  
高等部転入学者選考検査  
(他校高等部在籍者のみ)
- 3月～ 個別の学校見学（希望者のみ）
- 4月 開校式・入学式・始業式

## 2 新転入の手続きについて

### 【小学部 新1年生】

- ・ 就学時健康診断
- ・ 保護者の意見・意向確認（教育相談）
- ・ 市教育委員会総合的判断
- ・ 合意形成・就学先決定 → 入学

### 【小・中学部、小・中学校 転入生】

- ・ 保護者の意見・意向確認（教育相談）
- ・ 市教育委員会総合的判断
- ・ 合意形成・就学先決定 → 入学

## 2 新転入の手続きについて

### 【高等部 新1年生】

- 学校説明会
- 保護者の意見・意向確認（教育相談）
- 高等部入学者選考検査 → 合格・入学

### 【高等部 転入生：他校高等部在籍者のみ】

- 学校説明会
- 保護者の意見・意向確認（教育相談）
- 高等部転入学者選考検査 → 合格・転入学

# 5 ご質問にお答えして



## 5 ご質問にお答えして

Q1：開校したら市内の特別支援学級はなくなるの？

- ・ 特別支援学級の対象となる児童生徒と特別支援学校の対象となる児童生徒は障がいの状態や程度が異なります。
- ・ (仮称) かかみがはら支援学校が開校しても、市内の特別支援学級がなくなることはありません。

# 5 ご質問にお答えして

## Q2：開校したら全員転校することになるの？

- ・令和6年度に県立特別支援学校に在籍をしている方は、原則として全員転校をお願いします。
- ・令和6年度に市内の小・中学校に在籍されている特別支援学校判定（C判定）の方も、原則として転校をお願いします。
- ・転校が困難な事情がおりの方は、個別に相談をお受けします。

# 5 ご質問にお答えして

## Q3：どんな先生に教えてもらうの？

- ・（仮称）かかみがはら支援学校に勤務する教員は、現在の各務原特別支援学校と同様に、県立特別支援学校で勤務している教員を中心に配置される予定です。  
（現在、県教育委員会と協議中です。）
- ・それ以外の教員は、小・中学校、高等学校の教員等が配置される見込みです。
- ・その他教職員として、医療的ケアを行う看護師や介護員、校務員、給食の配膳員、スクールバスの添乗員などが配置される見込みです。

# 5 ご質問にお答えして

## Q4：どんな学校から転校してくるの？

中濃特別支援学校	57人
羽島特別支援学校	35人
関特別支援学校	24人
長良特別支援学校	4人
岐阜希望が丘特別支援学校	3人
各務原特別支援学校（高等部のみ）	53人
その他	17人
計	193人

（令和5年度 特別支援学校等に在籍している市内児童生徒数）

## 5 ご質問にお答えして

Q5：今使っている制服や教材はどうなるの？

- ・ 制服については、次の買い替えの時期まではそのまま使ってもらうなど、できるだけご負担の少ない形になるよう配慮します。
- ・ 教材等も、できるだけご負担が少なくなるよう、引き続き使えるつかうよう、授業内容等で配慮していきます。

# 5 ご質問にお答えして

## Q6：高等部卒業後の進路はどのようなの？

- ・現在の各務原特別支援学校の進路状況は以下のとおりです。

年度	H30	R1	R2	R3	R4
就職	14	6	7	7	5
福祉就労	9	11	9	5	6
職業訓練	0	1	0	0	1
就労移行	0	0	1	1	1
進学	0	0	0	1	0
生活介護	0	0	1	1	0
その他	0	0	1	1	2
合計	23	18	19	16	15

# 5 ご質問にお答えして

## Q6：高等部卒業後の進路はどうなるの？

- ・卒業生が働くための支援機関は以下のようなものがあり、在学中から支援会議等の連携を持ち、卒業後の支援体制を整えます。
- ・ジョブコーチなど様々な助成制度の活用についても、支援体制の検討の中で適用が図られます。

### \* 国関係

- ◎ハローワーク岐阜
- ◎岐阜障害者職業センター

### \* 岐阜県関係

- ◎岐阜県障がい者総合就労支援センター
  - ・岐阜県立障がい者職業能力開発校
  - ・岐阜県障がい者雇用企業支援センター
  - ・岐阜県立ハローワーク
  - ・清流障がい者就業・生活支援センター（通称：なかぼつセンター）

## 6 質問コーナー

\*今回の保護者相談会での質疑の内容は、後日、市のホームページでも公開する予定です。



# 7 あいさつ・諸連絡

\*新しい特別支援学校の情報や保護者説明会の資料等は、市のホームページでもご覧になれます。

・市のホームページ「総合トップページ」→「くらし・市政」のページの下の方→「特別支援学校建設」

\*新しい特別支援学校について、ご質問・ご相談は。

- ・上記のホームページの「ご意見・ご質問・ご相談」にある受付フォームからお問い合わせください。
- ・下記のお電話、当室に来庁していただいでのご相談もOKです。
- ・各校に出向いてご相談・ご説明もさせていただきます。

**【お電話】 直通：058-383-7302**

◎産業文化センター 7階

各務原市教育委員会事務局 教育施設整備推進室

新特別支援学校準備係：担当 岩井、和田、中島)

## 8 アンケートの記入

\*アンケートをご記入・ご提出いただいた方からお帰り下さい。

\*個別のご質問・ご相談のある方は、この後、随時承ります。

本日はご参加いただきありがとうございました。  
気をつけてお帰り下さい。

